

「鳥取県の政策に関する県民意識調査」(第4回)の結果(将来ビジョン関連部分)

県政全般について県民にアンケートする「鳥取県の政策に関する県民意識調査」(第4回(令和元年6月実施分))結果から、将来ビジョンに関連する質問の選択肢と回答率、県民の皆様からいただいた自由記述(一部抜粋)をご紹介しますので、ご意見の参考にしてください。

問 他の都道府県と比べた鳥取県の強みや良さは何だと思えますか？

【選択肢と回答率】

- 1 自然環境に恵まれている . . . 50.9%
- 2 人との絆・地域の結びつきが強い . . . 6.3%
- 3 防災・治安への安心感 . . . 5.3%
- 4 時間にゆとりがある . . . 4.1%
- 5 子育て環境・教育が充実 . . . 3.3%
- 6 行政との距離が近い . . . 1.3%
- 7 古い歴史と豊かな自然環境に恵まれている 1.2%

【その他自由記述(一部抜粋)】

- 医療機関が充実している。
- 街がコンパクトで買い物がしやすい。 など

問 概ね10年後(2030年頃)を見据えたとき、鳥取県の将来について、どのような姿を目指していくことが望ましいと思えますか？

【選択肢と回答率】

- 1 希望する働き方や子育て、健康や生きがいなど、県民の生活の質の向上 . . . 34.3%
- 2 豊かな自然を活かしたゆとり・ぬくもりのある暮らしの推進 . . . 21.5%
- 3 災害に強い県土づくりと防災・危機管理体制整備の推進 . . . 9.1%
- 4 人と人をつなぐ地域コミュニティの維持や遊休空き家の利活用など、共助社会の拡大 7.9%
- 5 移住・定住の更なる促進による活力ある街づくり . . . 7.7%
- 6 AIやIoT、ロボットなどの技術革新等による経済的成長・発展 . . . 5.0%
- 7 観光促進による賑わいの創造 . . . 3.3%
- 8 外国人が地域で活躍する多文化共生社会の実現 . . . 0.7%

【その他自由記述(一部抜粋)】

- 米子、松江、境港、安来、出雲が力を結集し、“アジアの中核地区”を実現する。
- 高齢者の方が生きがいを持っていること。
- 安心して(経済的、保育)子供を産み育てられる事。 など

<参考>第4回県民意識調査の概要

- 調査名称 鳥取県の政策に関する県民意識調査
- 調査対象 鳥取県内在住の18歳以上の者 3,000人
- 調査手法 住民基本台帳に基づく無作為抽出法により抽出した者へ郵送により調査票を送付し実施した。無記名回答。
- 調査期間 令和元年6月26日から7月31日まで
- 回答者数 1,500人(回答率:50.0%)